

## 低炭素生活 エコロジー郷里（ふるさと）

- 1、自治体名：遼寧省
- 2、発表者名：李 佳凌 (LI Jia ling)  
(遼寧省実験学校)
- 3、活動名：低炭素生活 エコロジー 郷里（ふるさと）
- 4、活動期間：2011年10月～
- 5、活動場所：瀋陽市
- 6、活動参加人数：瀋陽市の37の小中学校 約3万人
- 7、発表要旨：

活動は3つのステップに分けて行った。第1ステップとして、2011年10月21日に、瀋陽市で“クール中国—全国民低炭素行動計画”の始動式を開催した。始動式では、低炭素行動に関する巡回展示を行い、青年環境友好メッセンジャーが、「週一回環境にやさしい方法で出かける、週一回菜食する、週一回洗濯物を手洗いする、週1時間テレビの視聴時間を減らす、週一回エレベータの使用回数を減らす、週一回お風呂の残り湯でトイレの掃除をする、週1本瓶詰め飲み物を少なく買う。」という低炭素行動提案書を読み上げた。第2ステップとして、“低炭素管理人”という活動を行った。活動はオンライン活動を主として、学生はクール中国というサイト

([www.5igree.org](http://www.5igree.org))で登録して“低炭素管理人”となり、各自の家庭における毎月の炭素排出量に関する事項を記録し提出する。サイト上の炭素計算機は、各家庭における温室ガスの排出量を正確に計算し、各家庭における炭素排出状況について分析し、改善策を提案する。これと同時に、オンラインのアンケート調査、絵や写真及び映像のコンクールも実施し、家庭における低炭素省エネルギーと健康生活について、知識の普及と交流を行った。第3ステップとして、各学校で宣伝活動を行った。